

がん予防・がん検診



株式会社ドクタートラスト

目次

- 1.がんになる人は増えていく！
- 2.がんとは？ 部位別のがんについて
- 3.がん検診について
- 4.自分や会社の人のがんになったら



働くがん患者は増加傾向

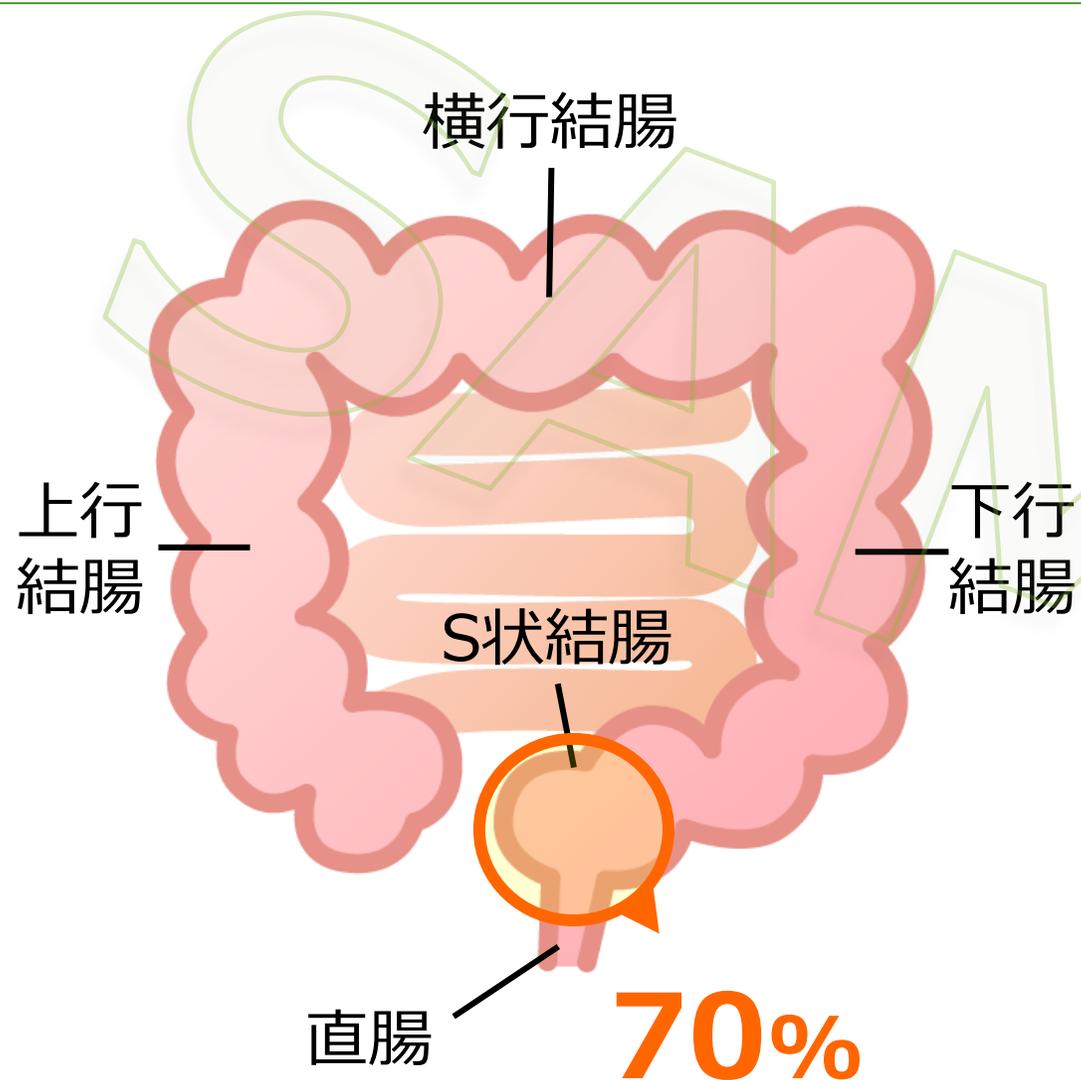
生産年齢人口の減少
= 労働者数の減少

がんは不治の病から
長く付き合う病気へ

今後、治療しながら働く人が増えていく

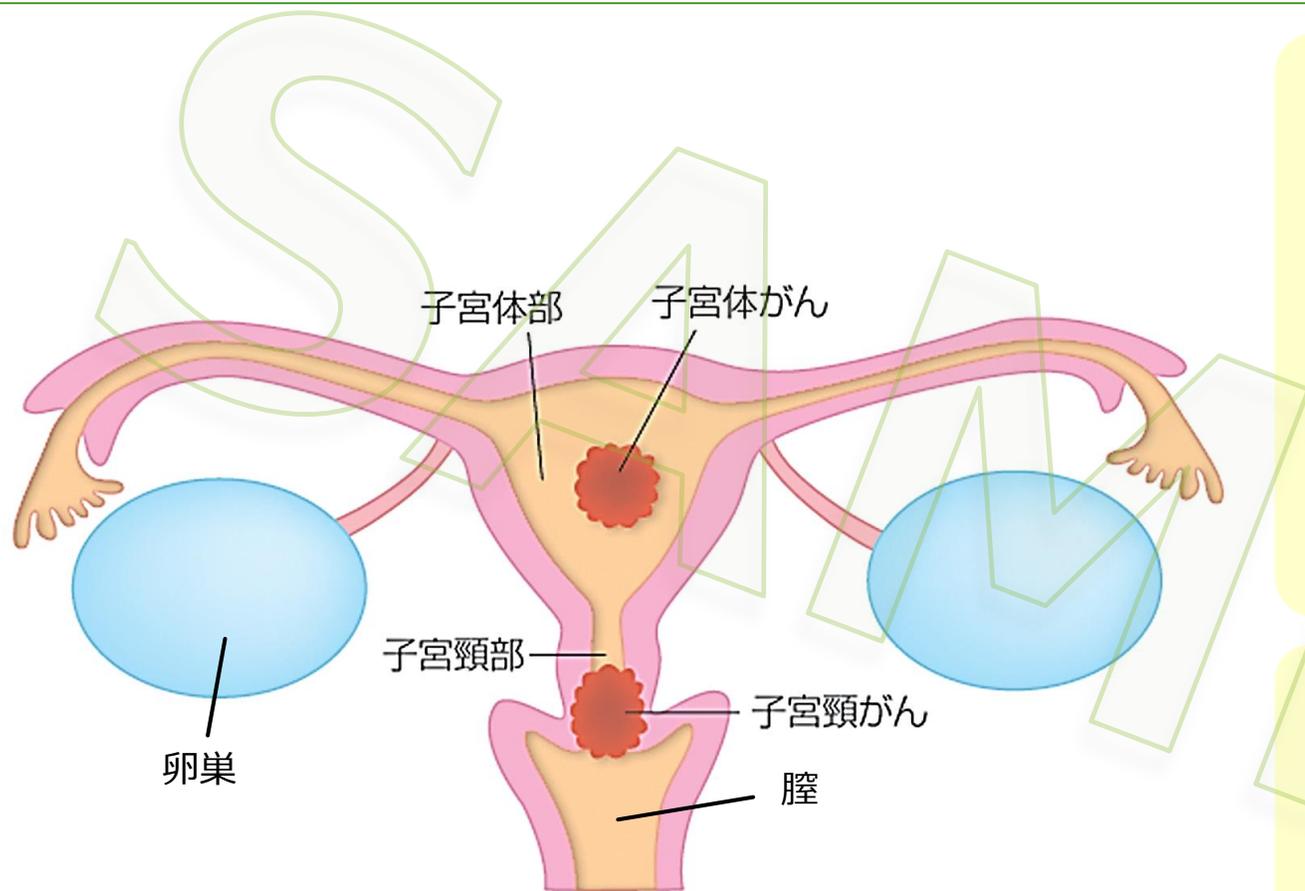


大腸がん



- 日本人の大腸がんは増えています！
- 食の欧米化が主な原因の1つ
- 比較的進行が遅いため、**早期に発見できれば完治の確立は高くなる**
- 早期は無症状

子宮がん



子宮体がん

- 赤ちゃんが育つところにできるがん
- 50歳～60歳がピーク
- 原因不明（ホルモン異常が有力）
- 子宮がんの半分以上
- 多くは**不正出血**を伴う

子宮頸がん

- 子宮の入り口にできるがん
- 20歳後半～30歳前半**がピーク
- ヒトパピローマウイルス**が原因
- 初期は無症状

予防できるがんもあります

肝がん

B型肝炎ウイルス
C型肝炎ウイルス

肝炎ウイルス検査

胃がん

ヘリコバクター
・ピロリ菌

ABC健診

子宮頸がん

ヒト・パピローマ
・ウイルス

HPV検査

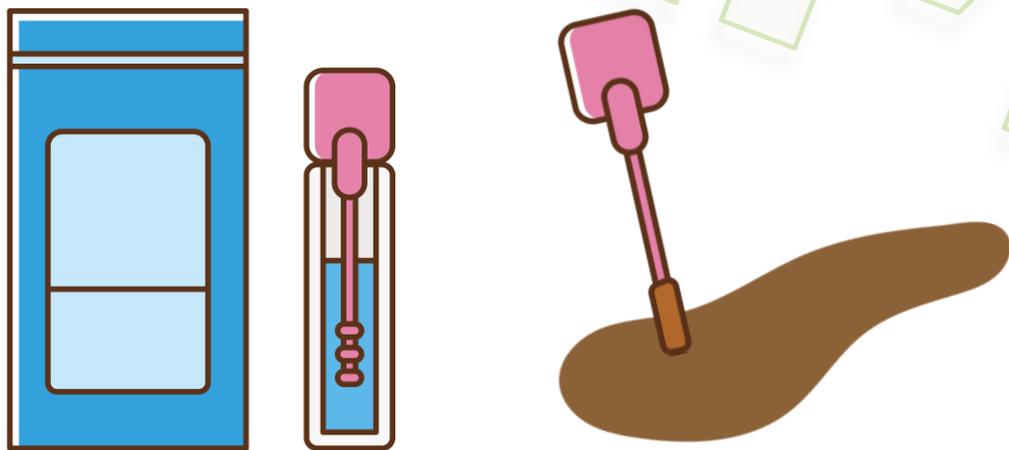
早期発見・早期治療ができるよう年齢や性別など必要に応じて**衛生管理者や衛生推進者からがん検診を周知することも必要**



大腸がん検診

便潜血検査

- 便に血が混じっていないかを調べる検査
- 目に見えない微量の血もみつけることができる
- 何が原因で出血しているかは分からない



(精密検査) 内視鏡検査

- 腸の中にポリープやがんがないかをカメラで直接調べる検査
- 腸の中を空っぽにした状態にする必要がある



精密検査まで
受けることが
大切！

職場での配慮の一例

胃がん

「胃の部分切除をしたので、食事を分けて取る必要がある。長時間の会議だと困る…」

「会議の時間を意識しよう！」
「会議中も飲食できるといい！」

乳がん

「乳がんのホルモン治療中は疲れやすい」
「立ち仕事で休めたらいいなあ」

「バックヤードに休憩スペースを作ろう！」
「こまめに休めるといいね」

大腸がん

「大腸がんの手術でトイレに頻回に行くようになった。度々席を離れるのは人目が気になる」

「入口に近いところに席を移動しよう！」
「外出の予定を調整しよう」



社員全員が働きやすい職場づくりにもつながる